



中学全校生徒によるダンス

令和5年5月30日(火)、東京フットボールセンター八王子富士森競技場で行われました。当日は、午前中、すっきりしない曇り空でしたが、午後からは晴れ、さわやかな風が吹いて、湿気を吹き飛ばしてくれました。

開会式では、今までできなかった国歌・校歌の斉唱ができました。校長先生からは、「自分の出来る事を一生懸命やって、思い出深い体育祭にしましょう。」という励ましの言葉をいただきました。

全校生徒を6色(赤、青、桃、黄、緑、白)に分けて対抗戦を行います。中学生はクラス単位ではなく、クラスに6つの色が混在するように分かれて優勝を目指します。

100m走

足が速い人、それほどではない人、けがを押して走る人、さまざまでしたが、一生懸命さではみんな1位でした。

玉入れ

中学生の種目です。グラウンドの中央に大きな円が描かれています。円の外側に玉を持った生徒が待機します。生徒は円の中には入れません。

そこで登場するのが背中に



大きなかごを背負った6名の先生方です。先生それぞれのかごには色鉢巻きがつけられていて、生徒たちは自分の色のかごにボールを投げ込むのです。結果1位が緑チーム92個、2位が桃チーム44個、3位が白チーム34個でした。



障害物競争

まずは、麻袋跳び、ハードルくぐり、そして借り物です。課題の中には「髪の毛長い人」、「坊主頭の人」というのもあり、坊主頭の写真屋さんは3回も走ってくれました。



大縄



中学、高校とも色別対抗ではなく、クラス対抗戦です。クラス全員が息を合わせて跳びます。3分間の累積回数で勝敗を決めます。2、3年生はこれまでの経験があり強かったです。1位は2年生65回、2位3年生41回、3位1年生9回でした。



ダンス

中学生のフラッグ・ダンスが披露されました。全員がシンクロさせて旗を振り、マ스ゲームを繰り広げました。ドローンで撮られた映像を見るのが楽しみです。



↑ 2年生
← 3年生
↓ 1年生



イラスト: 3年箭内桃文さん